三谷産業株式会社　Press Release

【報道関係各位】

三谷産業株式会社
2020 年 6 月 1 日

クラウドサービス連携が劇的にビジネススピードを変える！

三谷産業、画期的な FaaS インテグレーター「Chalaza」を提供開始

～プログラム開発不要で各種サービスをつなぎ、データ活用と気づきを促進～

三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）は、さまざまなクラウドサービスを効率的に連携させることのできる今までにない FaaS※インテグレーター「Chalaza（カラザ）」を開発し、6 月 1 日より提供開始することをお知らせします。

※「Function as a Service」の略称で、サーバーレスでアプリケーション開発を可能にするクラウドサービスです。

■「Chalaza」活用により期待される効果

・コスト削減と早期利用開始

各クラウドサービスを連携させるための 1 つのインターフェース開発に 100 万円程度掛かっていたものが、「Chalaza」では、月額 1 万円から利用することができ、さらに OS・ブラウザ等のインフラ環境が変わるたびに必要になっていたメンテナンスコストも不要になります。
また、インターフェースの開発には、仕様の打合せ、設計、開発に 1 か月程度を要しますが、「Chalaza」を利用することにより、約 3 営業日で利用を開始でき、早期に効果を得ることができます。

＜初年度コストイメージ＞

通常時：
クラウドサービス利用料＋インターフェース開発コスト（100 万程度）＋メンテナンス費用

「Chalaza」サービス利用時：
クラウドサービス利用料＋「Chalaza」利用料 12 万（1 万×12 か月）

・業務効率化による生産性の向上

複数のクラウドサービス上のデータが「Chalaza」で連携することで、集計や分析をはじめさまざまな業務が効率化。作業者の負担を軽減し業務の生産性を高めます。

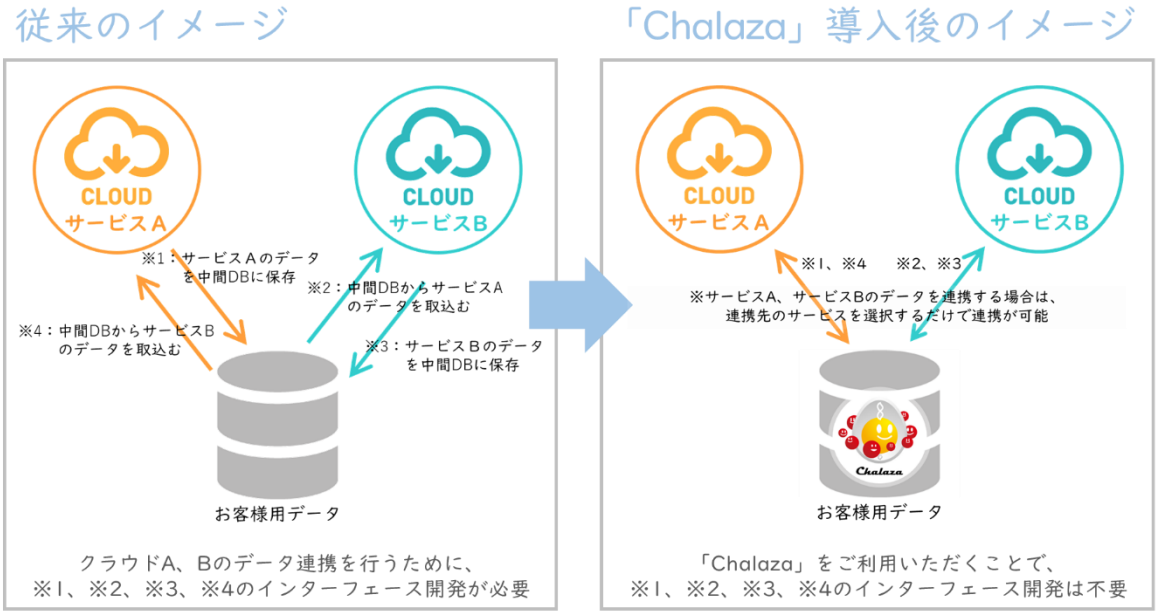
・社員の「気づき」の促進

連携する各クラウドサービスから情報を取得し、必要とされる人に、必要な情報を、適切なタイミングで通知することで気づきを促すことが可能となります。従来、各システムが個々にメッセージを発していた状態では気づくことのできなかった情報から、社員に気づきを与え、行動の変革を促します。

「Chalaza」ロゴマーク

■「Chalaza」サービスイメージ

「Chalaza」は、三谷産業のグループ会社であるディサークル株式会社の開発する統合型コラボレーションツール「POWER EGG（パワーエッグ）」をハブとして、各クラウドサービスとの連携をプログラム開発なしで可能にするプラットフォームです。



また、「Chalaza」のクラウドプラットフォーム基盤は、情報セキュリティ格付で最上位となる「AAAis」を取得※している三谷産業データセンターが安全な情報基盤を用意してクラウドでサービスを提供することで、お客様は安全かつ速やかにサービスを利用することができます。

※情報セキュリティレベルの評価・格付を行う第三者機関である株式会社アイ・エス・レーティングより認定されるもので、「AAAis」は 17 段階のうち最上位の評価です。

【活用シーン（例１）】

お困りごと例①

入退出を含めた勤怠管理の自動化

従来の課題は…

- 入口で社員証と本人を見比べてチェックし、記録を会社へ報告する必要がある
- 他の作業員が代理で勤怠申請を記入しても分からない
- 勤怠データを手作業で登録しているため、超過勤務等の異常を見落としてしまうことがある

「Chalaza」でつながると…

顔認証サービスを使うことで本人確認ができるだけでなく、勤怠管理サービスと連携し、取得した入出退データを基に自動的に勤怠申請が起案され、即時・確実に勤怠管理ができる！

「Chalaza」でつながる効果

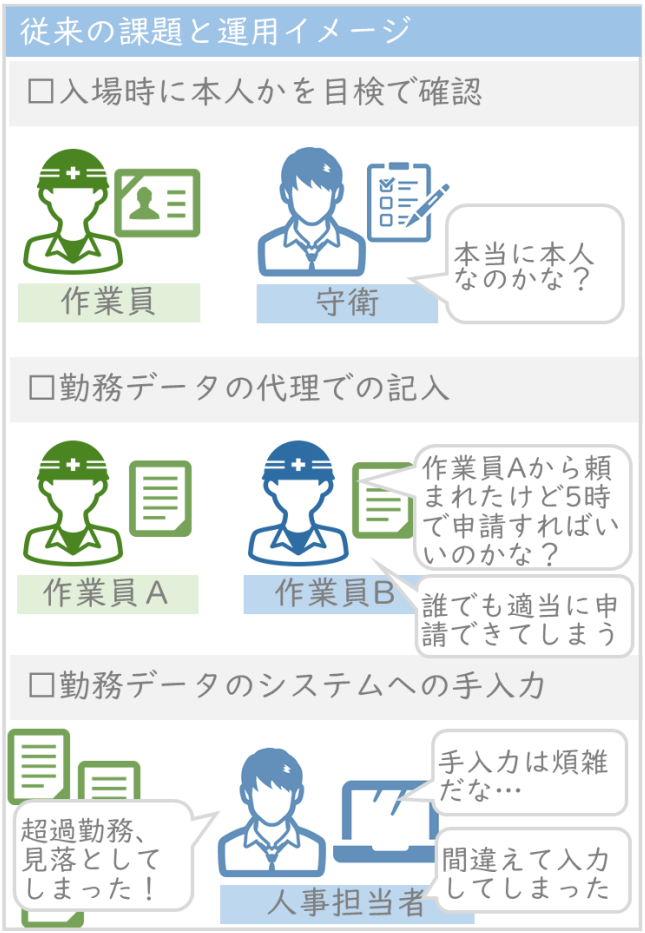
■スピード化
勤怠申請／管理サービスへの勤怠データ入力やチェックなどの手作業が自動化され、業務効率が向上

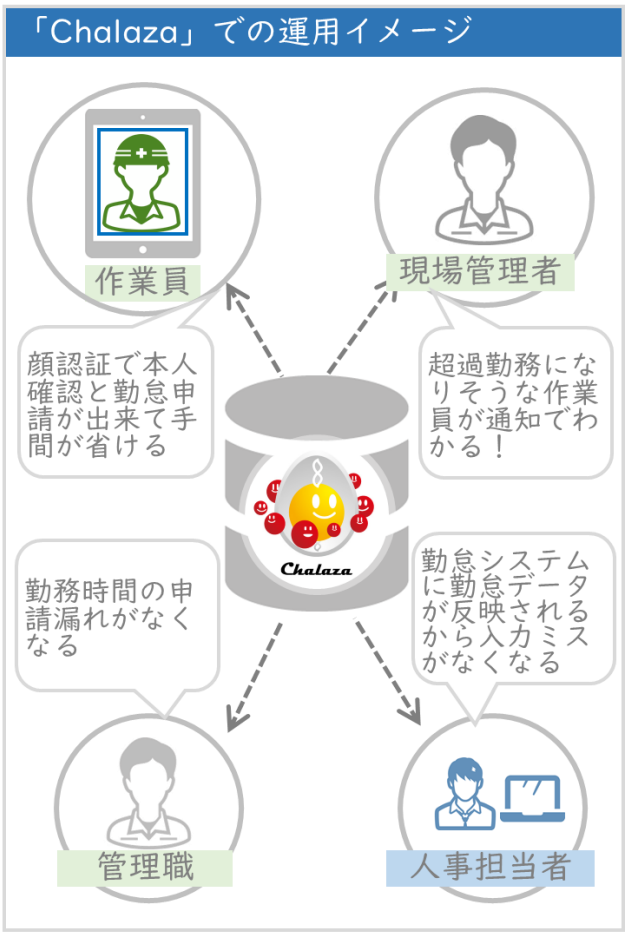
■リスク管理
顔認証データの活用により正確な勤怠データ申請が可能。計画時間を超過しそうな作業員がいれば自動的にアラートが配信

■コスト削減
「Chalaza」ならクラウドサービス間の連携開発や、開発したプログラムの維持管理コストが不要

※導入による削減コストは、各種、業種・業態によって変わります。

※運用イメージ





【活用シーン（例２）】

お困りごと例②

生産部門と営業部門における情報の共有化

従来の課題は…

- 製造部門からは営業部門の商談状況が見えづらく、急な増産依頼によって生産計画の見直しが必要になる
- 営業部門が在庫状況を把握しておらず、受注したのにお客様に即納できない
- 製造部門と営業部門の間でのシステム連携は導入コストが大きく、時間はかかるが電話で情報共有している

「Chalaza」でつながると…

生産管理システムと営業支援システムでデータを連携させ、製造部門・営業部門ともに双方のデータを分析・活用し、部門間の連携も円滑になる！

「Chalaza」でつながる効果

■スピード化

営業部門が生産量・生産状況を把握して営業活動に活用することで、商談やお客様への対応をスピーディーに

■リスク管理

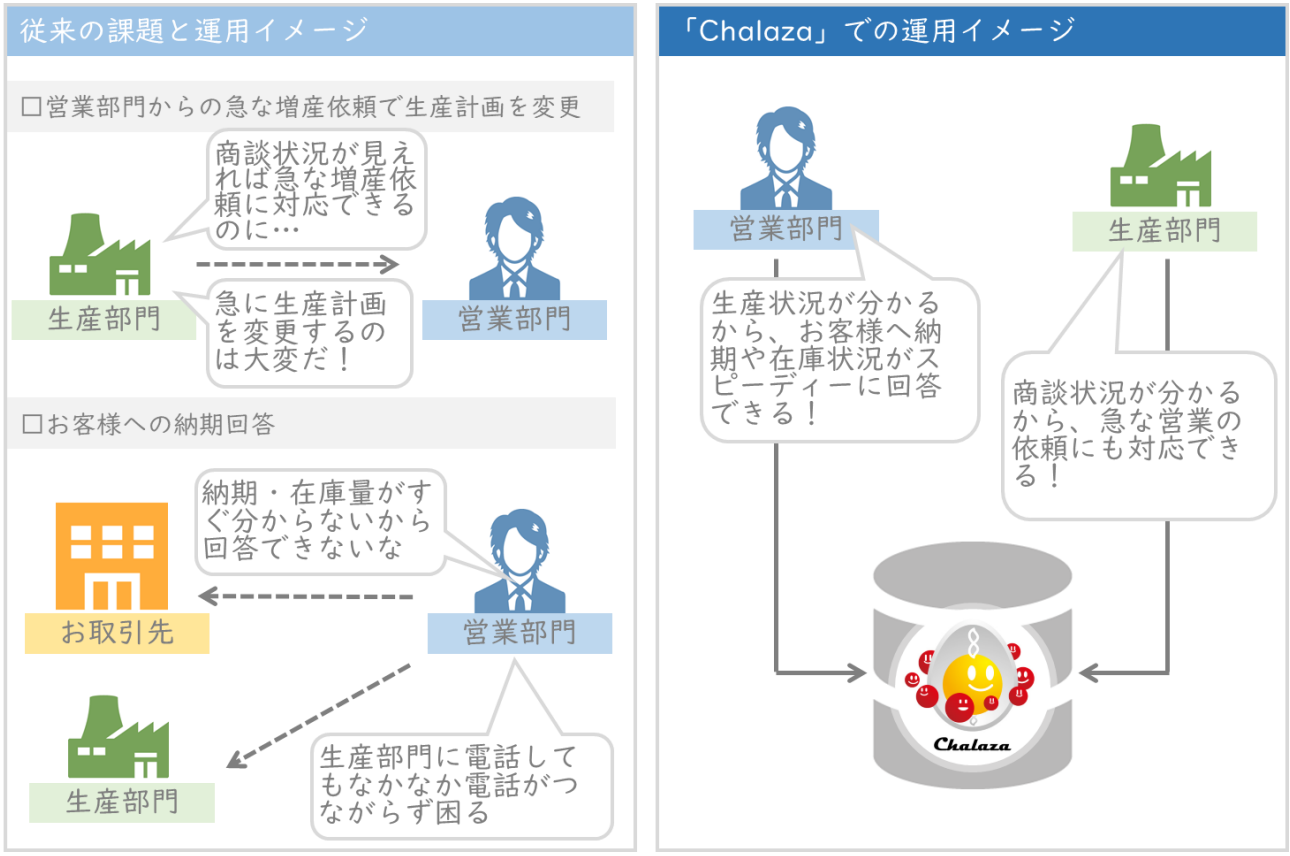
商談状況や受注状況から自動的に製品の需要予測が行われ、生産量調整のアラートを関係メンバーにタイムリーに配信し、適正在庫の確保をアシスト

■コスト削減

「Chalaza」ならクラウドサービス間の連携開発や、開発したプログラムの維持管理コストが不要

※導入による削減コストは、各種、業種・業態によって変わります。

※運用イメージ



■「Chalaza」のサービス提供概要

【価　格】　10,000 円～／月／システム

【提供開始日】　2020 年 6 月 1 日（月）

■本サービス提供の背景

企業では現在、業務上必要なさまざまなシステムをクラウドサービスによって利用することが多くなっています。財務会計・人事給与といった“基幹系”とよばれるクラウドサービス、メール・社内SNS・スケジュール管理・データ分析などの“情報系”とよばれるクラウドサービスが利用されており、ユーザーにとっては、それぞれのサービスを連携させることができると利便性は高まります。

しかし、それぞれのサービスを連携させるためには、サービスの数だけ専用のプログラムを開発する必要があり、導入費用が高くなることに加えて、サービスを利用するコンピュータの基本ソフトウェア（OS）やブラウザなどのインフラ環境が変わるたびにメンテナンスを行う必要があります。また、各サービスが連携されていないことは、データ集計や分析などにかかる作業者の負担を増大させる課題もあります。

三谷産業は、業務にさまざまなクラウドサービスを利用するお客様へ「Chalaza」を提供し、お客様のビジネススピードを格段に高め、より低コストかつ効率的に行えるよう支援してまいります。

（補足情報）

【「POWER EGG（パワーエッグ）」について】

「POWER EGG」は、「気づき」と「つながり」をコンセプトに、(1)グループウエア、(2)汎用申請ワークフロー、(3)Web データベース、(4)経費精算ワークフロー、(5)CRM（顧客管理関係）の 5 つの機能を備えた統合型コラボレーションツールです。最近では、働き方改革を推進する企業、特に地域金融機関における導入実績が急増し、また、証券会社での実績も加わり、2020 年 3 月末時点で、1,371 社（行政・自治体：78 団体 金融機関：47 行庫を含む）、約 445,000 ライセンスの販売実績となっています。「業務生産性の向上」「決裁の迅速化」「業務プロセスの見える化」「ペーパーレス化によるコスト削減」の 4 軸における導入効果が顕著に表れ、ご導入いただいた企業様から非常に高い評価と満足をいただいております。

「POWER EGG」の詳細は以下をご覧ください。

https://poweregg.d-circle.com/

※「POWER EGG」は、ディサークル株式会社の登録商標です。

【三谷産業グループについて】

三谷産業グループは、化学品、樹脂・エレクトロニクス、情報システム、空調設備工事、住宅設備機器、エネルギーの 6 つの事業を持つ複合商社です。1928 年に金沢で創業して以来、現在は、金沢と東京の二本社体制を持つ三谷産業株式会社を中心に、子会社 29 社（日本 19 社、海外 10 社）で事業展開しています。商社でありながらも、製造・物流などの機能をあわせ持ち、さらに技術部門とも連携した提案型営業を推進しています。

https://www.mitani.co.jp/

※「Chalaza（ロゴ）」、「Chalaza」、「FaaS インテグレーター」、は、三谷産業株式会社の登録商標として申請中です。
※「Chalaza」は、三谷産業株式会社の特許として申請中です。

＜本件に関するお問い合わせ先＞
三谷産業株式会社　コーポレート本部　経営企画部 PR 企画課
（担当：木下）TEL: 080-2952-7065
（担当：宮城）TEL: 080-2961-8563

＜サービスに関するお問い合わせ先＞
三谷産業株式会社　ICT ソリューション事業部　ソリューション企画課
TEL：　03-3514-6010